

「横浜市営交通カレンダー2026」を 発売します！



毎年ご好評をいただいている「市営交通カレンダー」の2026年版を10月1日（水）に発売します。
写真家の森 日出夫（もり ひでお）氏がスカイウォーク前バス停で撮影した、109系統で使用している
リムジンバスの写真が表紙を飾るほか、2027年に開催される『GREEN×EXPO 2027』のラッピングバスの写真を
掲載しています。

さらに、一般公募でご応募いただいた193作品の中から採用された12作品が、各月を彩ります。
市営交通の魅力・横浜の街の魅力がいっぱいに詰まった、お薦めのカレンダーです！

1 「横浜市営交通カレンダー2026」概要

- 仕 様 壁掛けタイプ、正方形（25cm×25cm）
- 発 売 日 令和7年10月1日（水）
- 販売価格 1部1,320円（税込）
- 販 売 数 2,200部（売り切れ次第終了）

2 「横浜市営交通カレンダー2026」販売場所

- 地下鉄12駅事務室
（湘南台・戸塚・上永谷・上大岡・関内・横浜・新横浜・
センター南・センター北・あざみ野・中山・日吉）
- お客様サービスセンター（上大岡・横浜・センター南）
- 地下鉄駅構内ファミリーマート
（上大岡駅店・横浜駅店・新横浜駅店）
- 横浜市電保存館（磯子区滝頭） ○沿線の一部書店
- 横浜市歴史博物館（ミュージアムショップ・オンラインショップ）ほか



横浜市営交通カレンダー2026 表紙
（写真家・森 日出夫氏 選考・監修）

※詳細は、（一財）横浜市交通局協会ウェブサイトをご確認ください。
<https://www.kyouryokukai.or.jp/info/cal2026-20250917/>

※環境に配慮し、持ち帰り用の袋を用意していません。マイバックの持参にご協力ください。

【森 日出夫氏 全体講評】

特定の季節にのみ訪れる華やかな一瞬や、身近な風景を斬新なアングルで捉えた秀作が寄せられました。

昨年と同じ場所・同じ季節の車両を撮影しながらも、構図や表現力に一層磨きがかかり、着実な力量の向上がうかがえる作品もあり、素晴らしく感じます。

撮影者の熱意と被写体への愛情が伝わると、選考時にも大きな喜びを覚えます。

2026年版は10代から80代まで幅広い世代の作品が集まり、横浜各所の多彩な魅力を存分に味わえる彩り豊かな一冊となりました。



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 カレンダー掲載写真（応募者数：66名／応募作品数：193 作品の中から採用）

		
(撮影者：荘 健太さん) 1月「勇姿」	(撮影者：齊藤 賢一さん) 2月「クイーンに見守られて」	(撮影者：MNさん) 3月「街のシンボル」
		
(撮影者：みなとみらいさん) 4月「太田橋を通るバス」	(撮影者：轟 近夫さん) 5月「春らんまん」	(撮影者：沼尾 夏美さん) 6月「花と新緑に見送られ」
		
(撮影者：小島 健治さん) 7月「富士山を背に（夏）」	(撮影者：柳田 雅希さん) 8月「あかいくつと飛鳥Ⅲ」	(撮影者：藤田 一郎さん) 9月「雨上がりの BAYSIDE BLUE」
		
(撮影者：久保田 雄樹さん) 10月「夕暮れ、家路」	(撮影者：原 裕延さん) 11月「ライトアップの公園通り」	(撮影者：花嶋 祐治さん) 12月「夕暮れ富士」

4 応募状況等

募集期間：令和7年6月13日（金）～7月24日（木）

応募人数：66名（年代：10歳未満：2名、10代：11名、20代：6名、30代：5名、40代：10名、50代：8名、60代：11名、70代：11名、80代：1名、未記入：1名）

応募作品数：193 作品

お問合わせ先
<p>（市営交通カレンダー2026 全般について） 一般財団法人横浜市交通局協力会 企画推進課長代理 松本 守弘 Tel 045-315-6266 （駅事務室での販売等について） 交通局総務課長 入江 洋二郎 Tel 045-671-3132</p>



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

